

Vol.140 QOM総研「兄弟姉妹の恋愛」に関するアンケート調査

長男長女、真ん中、末っ子。兄弟姉妹で恋愛傾向はこれだけ違うー 甘えられたい兄、芸能人や架空の人物に恋しやすい一人っ子女子！

～姉は恋愛相談されやすく、兄／弟は姉／妹の恋愛を応援してあげたい～

婚活支援サービスを展開する株式会社パートナーエージェント(証券コード:東証マザーズ6181、本社:東京都品川区、代表取締役社長:佐藤茂、<http://www.p-a.jp/>、以下パートナーエージェント)は、20～39歳の独身男女2,100人に対して「兄弟姉妹の恋愛」に関するアンケート調査を実施いたしました。

<調査背景>

ディズニー映画『アナと雪の女王2』が11月22日に公開されました。心待ちにされていたファンも数多くいるのではないのでしょうか。前作に引き続き、エルサとアナの姉妹の絆を描いた物語が展開されるようです。

今回の調査では、エルサとアナのような姉妹、あるいは兄弟たちで恋愛傾向に違いがあるかどうかについてアンケートを行いました。兄弟姉妹の恋愛パターンは似るものなのでしょうか。また、同じ人を好きになってしまったことはあるのでしょうか。長男、長女、真ん中、末っ子、一人っ子とそれぞれの恋愛パターンについても比較を行いました。

<調査結果サマリ>

- ・兄弟姉妹で同じ人を好きになったことがある人のうち、相手は「同級生、幼なじみ」(男性:53.6%、女性40.4%)が最多！女性は「芸能人」(35.1%)も
- ・兄弟姉妹順の恋愛傾向に違いはある？兄は「年上を好きになることが多い」
- ・一人っ子の女性は、芸能人(20.8%)や架空の人物(14.3%)に恋しやすい
- ・兄は「甘えられたい」、姉は「恋人がいても一人の時間を大切にしたい」
- ・恋愛相談は姉に。兄弟姉妹では「姉」に恋愛相談をする「男性」33.9%、「女性」40.2%
- ・身内の恋愛を応援してあげたいかでは、「姉を応援したい」が男女ともにトップ

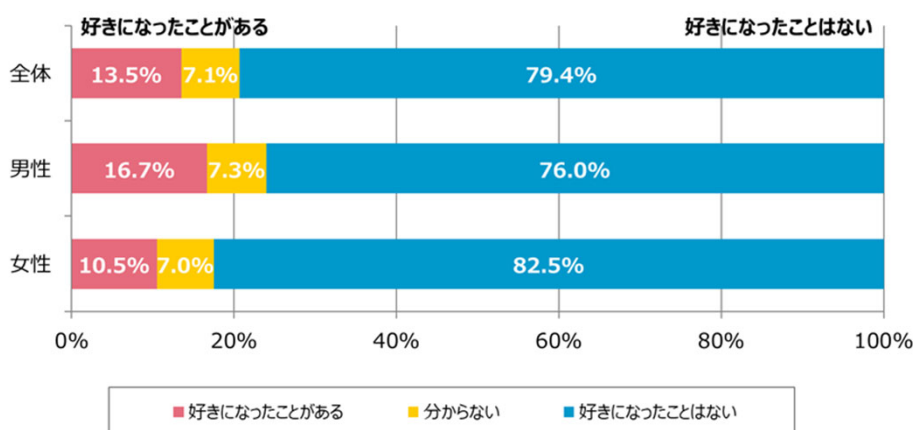
■兄弟姉妹で同じ人を好きになったことがある人のうち、相手は、「同級生、幼なじみ」(男性:53.6%、女性40.4%)が最多！女性は「芸能人」(35.1%)も

Q. 兄弟、または姉妹と同じ人を好きになったことがありますか？(n=1,735)※必須回答・複数回答可

まずは、アンケートに回答した20～39歳の独身男女2,100人のうち、兄弟姉妹がいると答えた1,735人に聞きました。兄弟、または姉妹と同じ人を好きになったことがあるでしょうか。

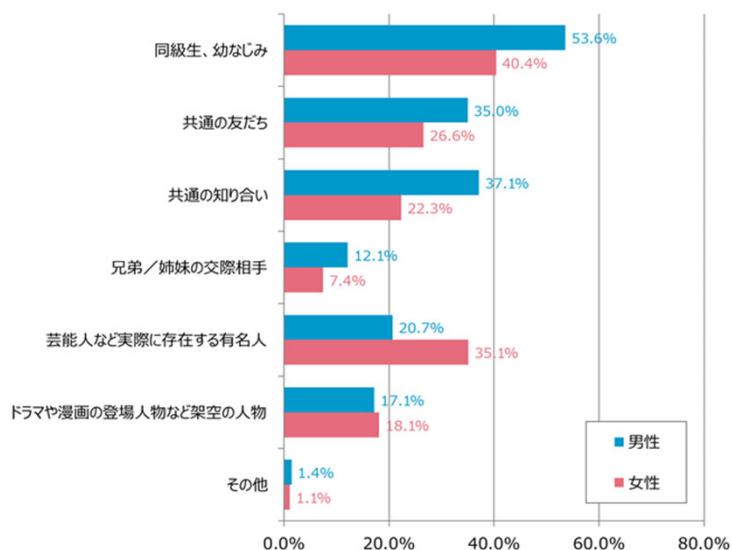
「好きになったことがある」と答えた男性は16.7%、女性では10.5%でした。姉妹同士よりも、兄と弟で同じ人を好きになることの方が多いようです。

兄弟、または姉妹と同じ人を好きになったことがありますか？(男女別)



兄弟姉妹で同じ人を好きになるとしたら、どんな相手が多いのでしょうか。好きになった相手については、男女共に「同級生、幼なじみ」(男性:53.6%、女性40.4%)が最も多くなりました。「芸能人など実際に存在する有名人」(男性:20.7%、女性35.1%)が女性では2位となっています。テレビで見る素敵な芸能人を、姉妹と一緒に応援するという光景が目につかびます。

兄弟、または姉妹と同じ人を好きになったことがありますか？(男女別)

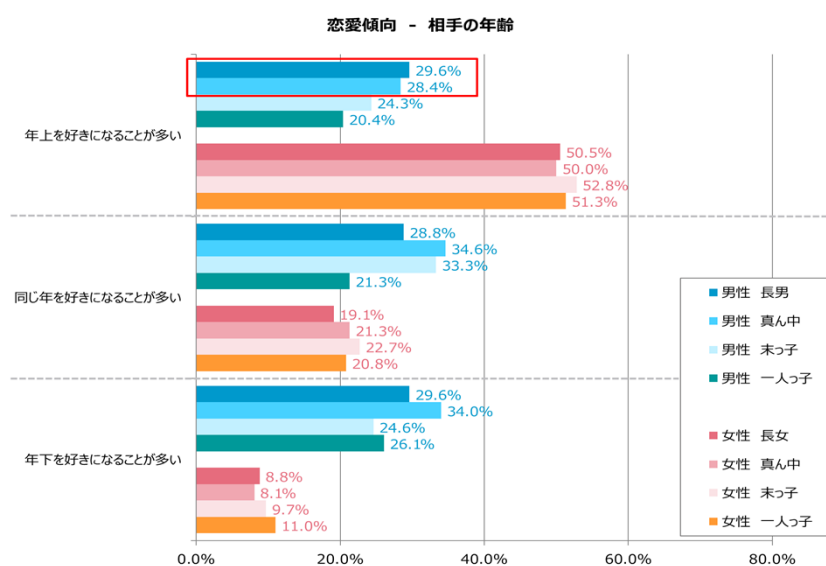


■兄弟姉妹順の恋愛傾向に違いはある？ 兄は「年上を好きになることが多い」

Q. あなたの恋愛傾向について教えてください。(n=2,100)※必須回答・複数回答可

「長男、長女はしっかりもの。真ん中はマイペース。末っ子は甘えっ子」などといったように、兄弟姉妹の順番によって性格に傾向があるという話を聞いたことはないでしょうか。恋愛の傾向についても、兄弟姉妹の順番別に比較してみました。まずは好きになる相手の年齢についてです。

「年上を好きになることが多い」と答えた人は、男性の中でも、末っ子や一人っ子に比べて「男性 長男」(29.6%)、「男性 真ん中」(28.4%)で多くなりました。

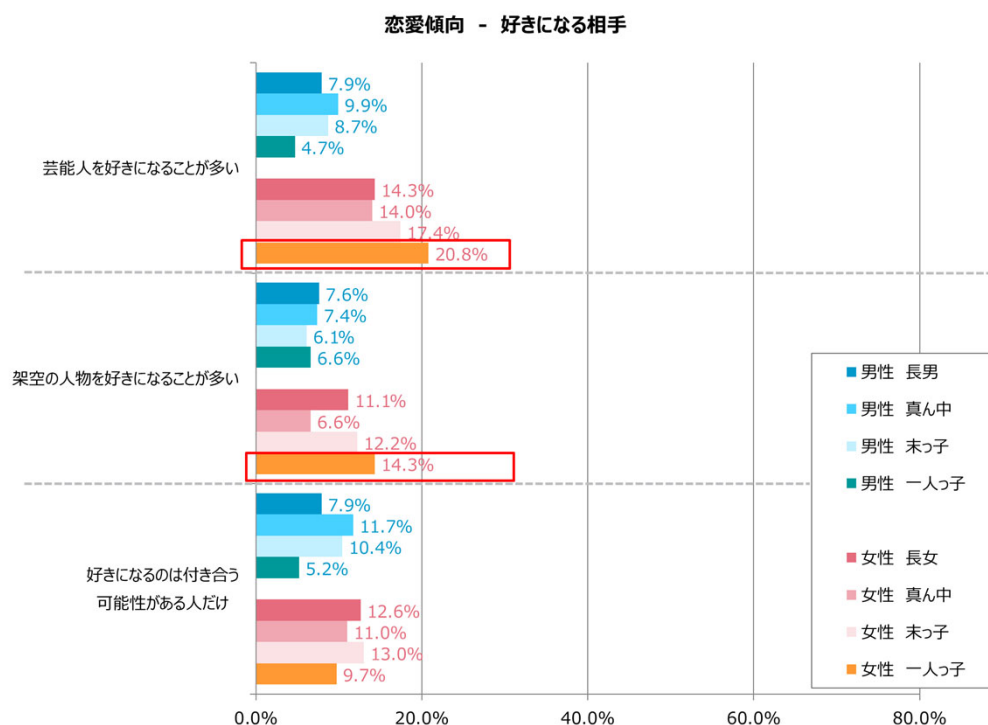


■一人っ子の女性は、芸能人(20.8%)やドラマや漫画に登場する架空の人物(14.3%)に恋をしやすい

Q. あなたの恋愛傾向について教えてください。(n=2,100)※必須回答・複数回答可

恋愛の対象になるのは、同級生や友人、会社の同僚だけではありません。アイドルや俳優などの芸能人や、映画や漫画、アニメに登場する架空の人物に恋をしてしまうこともあります。続いての質問では、どんな相手を好きになることが多いか聞いてみました。

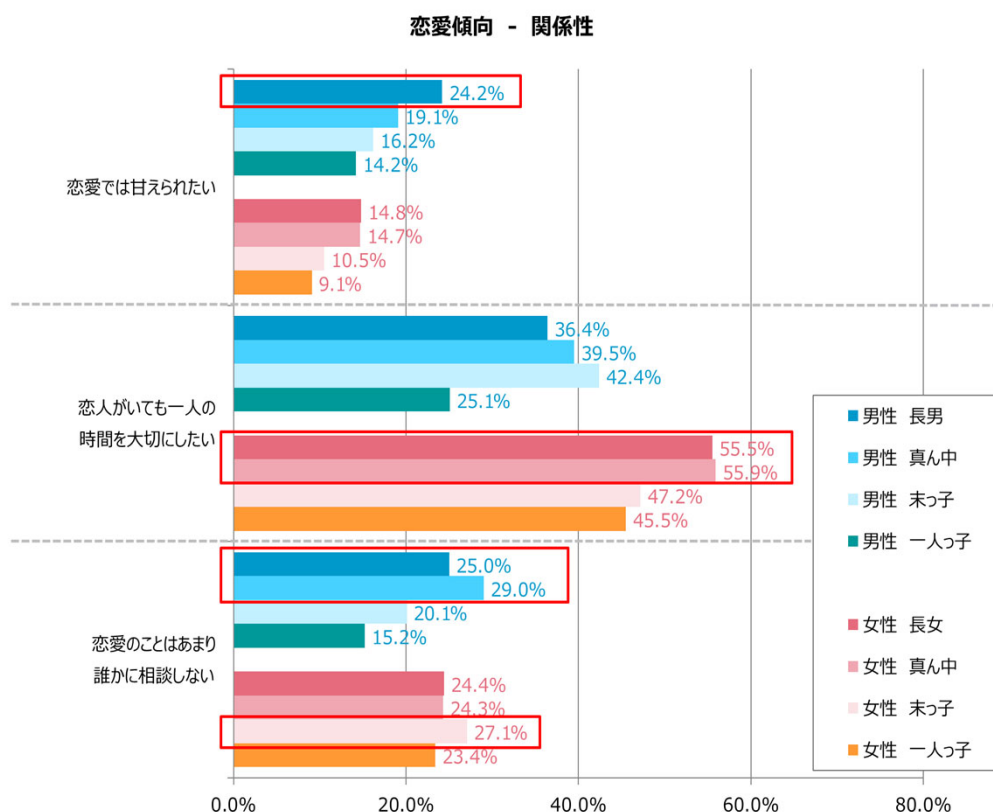
特に「女性 一人っ子」で「芸能人を好きになることが多い」(20.8%)、「架空の人物を好きになることが多い」(14.3%)と答えた人が多く見られました。



■兄は「甘えられたい」、姉は「恋人がいても一人の時間を大切にしたい」

さらに、「恋人に甘えられたいか」「恋人がいても一人の時間を大切にしたいか」「恋愛のことはあまり誰かに相談しないか」といった恋愛の傾向・関係性について聞きました。

「恋愛では甘えられたい」と答えたのは「男性 長男」で最も多く、24.2%でした。「恋人がいても一人の時間を大切にしたい」では「女性 長女」(55.5%)、「女性 真ん中」(55.9%)が5割を超えました。「恋愛のことはあまり誰かに相談しない」では「男性 長男」(25.0%)、「男性 真ん中」(29.0%)、「女性 末っ子」(27.1%)で高くなっています。

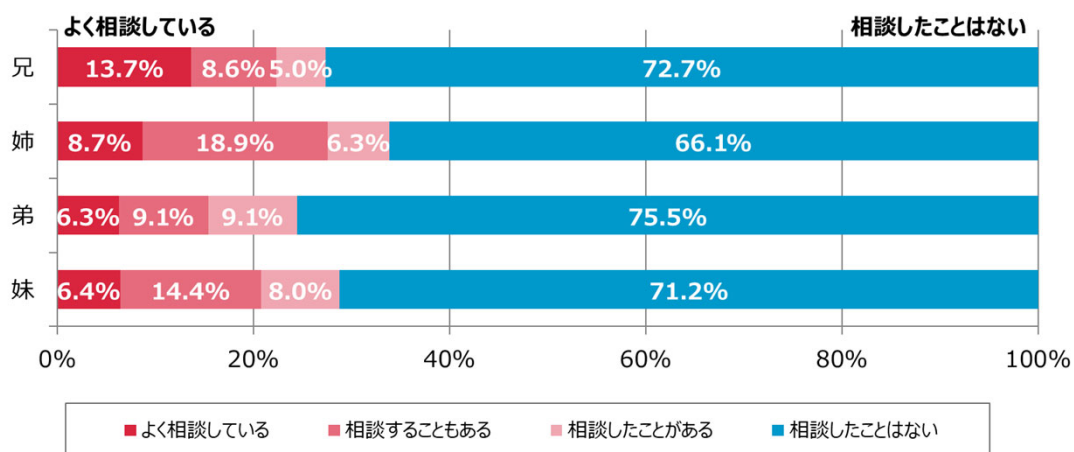


■恋愛相談は姉に。兄弟姉妹では「姉」に恋愛相談をする「男性」33.9%、「女性」40.2%

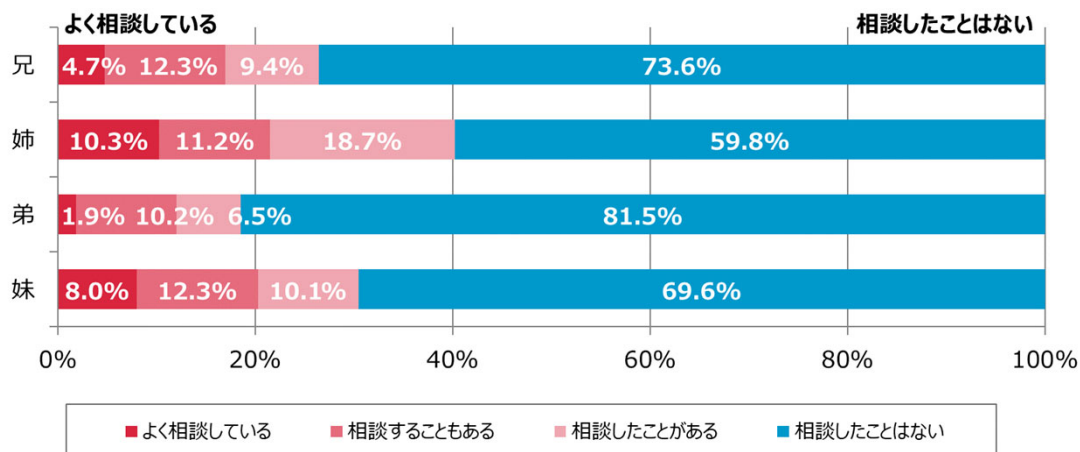
Q.兄弟、または姉妹に恋愛の相談をすることはありますか？(n=600)※必須回答

兄弟姉妹の間で、恋愛の相談をすることはあるのでしょうか。男女別に兄弟姉妹の誰に相談するか調べました。「姉」がいる男性では、姉に恋愛相談することがある人が33.9%。女性でも「姉」がいる人のうち、姉に恋愛相談することがあると回答した人が40.2%となっています。男女共に恋愛相談は姉にする人が多いようです。

兄弟、または姉妹に恋愛の相談をすることがある（男性）



兄弟、または姉妹に恋愛の相談をすることがある（女性）



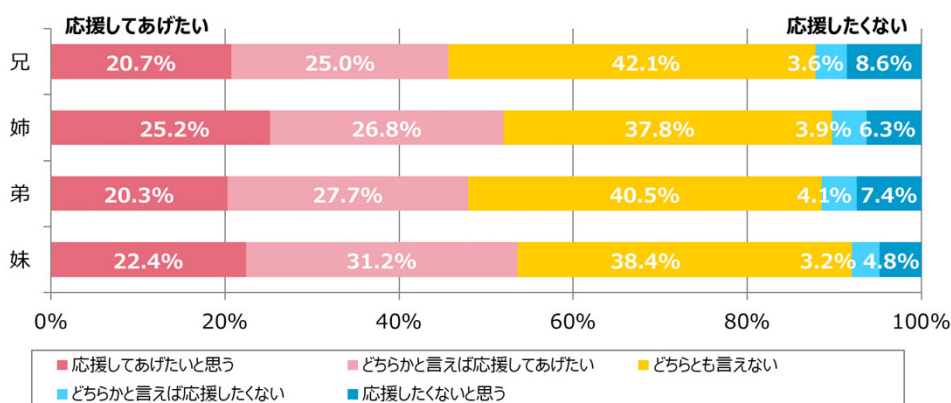
■身内の恋愛を応援してあげたいかでは、「姉を応援したい」が男女ともにトップ

Q.兄弟姉妹の恋愛を応援してあげたいと思いますか？(n=600)※必須回答

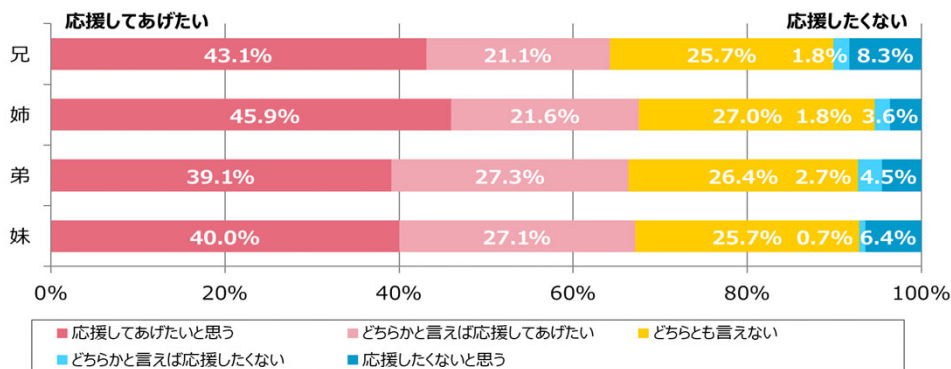
兄弟姉妹に好きな人ができたときには、応援してあげたいと思うかどうか聞きました。

男性では「妹」の恋愛を「応援してあげたい」と答えた人が53.6%、「姉」が52.0%でした。女性では「姉」が最も多く、67.5%でした。続いて「妹」が67.1%となっています。男性にしても女性にしても、兄や弟よりも姉や妹の恋愛を応援してあげたいと感じているようです。

兄弟、または姉妹の恋愛を応援してあげたい（男性）



兄弟、または姉妹の恋愛を応援してあげたい（女性）



長男、長女、真ん中、末っ子、一人っ子。今回の調査結果を見るに、兄弟姉妹の順番で恋愛の傾向に違いがあると言えそうです。あなた自身やあなたの兄弟姉妹にも、この調査結果は当てはまりそうでしょうか。ぜひご自身や、ご自身の兄弟姉妹に結果を当てはめて、楽しんでみてください。

調査方法: インターネット調査

調査対象: 20~39歳の独身男女 2,100名

集計期間: 2019年10月21日~27日

調査対象: 「兄弟、または姉妹がいる」と回答した20~39歳の独身男女 600名

集計期間: 2019年10月23日~24日

[株式会社パートナーエージェント 会社概要]

商 号: 株式会社パートナーエージェント

証券コード: 東証マザーズ6181

代 表 者: 代表取締役社長 佐藤 茂

創 業: 2006年9月

所 在 地: 東京都品川区大崎1丁目20-3 イマス大崎ビル4階

U R L : <https://www.p-a.jp/>



成婚率 No.1

※

事業内容: ①婚活サービス

- ・専任コンシェルジュによる高い成婚率を実現する婚活支援サービス「パートナーエージェント」
- ・婚活パーティーサービス「OTOCON」
- ・婚活支援事業者向け会員相互紹介プラットフォームサービス「CONNECT-ship」
- ・アライアンス型婚活支援サービス
- ・地方自治体向け婚活支援サービス
- ・企業向け婚活支援サービス、他

②ブライダルサービス等

- ・適正価格を追求したスマートな結婚式「スマ婚」サービス
- ・結婚式二次会の幹事業務を行う「2次会くん」サービス、他

③その他QOL (Quality of Life) サービス

- ・結婚式場紹介サービス「アニバーサリークラブ」
- ・ブライダルリング「LITO DIAMOND」
- ・保険代理店サービス
- ・パーティー会場運営(株式会社 IROGAMI)、他



～代表メッセージ～

現代は、結婚しにくい時代と言われています。

仲人やお見合いなどの社会的な出会いの場が減少し、結婚をしたくても機会に恵まれない多くの独身者がいます。当社は、もっと信頼できる結婚情報サービスを目指して設立しました。従来の結婚相談のサービスを見直し、結婚を望む顧客へ高い成果を提供することで多くのお客様の支持を頂いてきました。

今後は、こうした婚活サービスで培った知見やノウハウを生かし、人とともに歩む生涯のサポーターとして、ブライダルを含む幅広い領域で事業を展開し、多くの人々が幸せを感じられる社会の実現を目指してまいります。

※株式会社オノフ調べ

【調査対象企業】1) 結婚相談所・結婚紹介サービスを事業として行っていること。2) サテライト店舗を除いた店舗数または支社数が11店舗以上あること。

3) 利用者は、企業・店舗へ訪問して担当者と話した上で登録していること。

【調査回答者】全国 男性22歳～69歳／女性20～69歳 現在・過去に結婚相談所・結婚紹介サービスを利用したことがある人

【調査手法】インターネットリサーチ

【調査実施期間】2019年4月26日(金)～5月6日(月)

【成婚率の定義】各結婚相談所における登録者数内の成婚者数比率

＜本件に関する報道関係者からのお問合せ先＞

株式会社パートナーエージェント 広報担当: 平田・原

TEL: 03-6388-9831(部署直通) FAX: 03-5759-2701 Mail: public@p-a.jp